

# 4

## フォーマット

本製品をフォーマット（初期化）する方法や、取り外しかたを説明しています。

### フォーマットするときの注意

フォーマット中は、絶対にパソコンの電源スイッチをOFFにしたり、リセットしないでください。ディスクが破損するなどの問題が発生します。また、以後の動作についても保証できません。ご注意ください。

フォーマットすると、ハードディスク内にあるデータは失われます。フォーマットする前に、ハードディスクの使用環境をもう一度よく確認してください。

ハードディスクのフォーマットは、お客様ご自身の責任で行うものです。

誤って大切なデータやプログラムを削除しないように、フォーマットを実行するディスクが何台目のディスクか、パーティション名は何か必ず確認しておいてください。

### フォーマットのしかた

使用しているOSに応じて、次のページを参照してください。

- WindowsMe/98SE/98 ..... 【P18】
- WindowsXP/2000 ..... 【P19】
- MacOS8.6 ~ 9.2.1 ..... 【P24】
- MacOS10.0.4/10.1 ..... 【P27】

#### WindowsMe/98SE/98

本製品を使用する前に、「Disk Formatter」を使用してフォーマットします。

【スタート】 - 【プログラム】 - 【MELCO DISK FORMATTER】 - 【DISK FORMATTER】の順に選択すると、次の画面が表示されます。

フォーマットするドライブを選択します。

USB 機器の場合は、ここに「USB」と表示されます。

必要に応じて[ボリュームラベル]を入力します。

空き領域をクリックします。

【ファイルシステム】、【サイズ】を入力します。

【フォーマット】をクリックします。



- △**注意** ・フォーマットするドライブを間違えないでください。
- ・FAT16からFAT32に変換する場合は、本製品をもう一度FAT32でフォーマットしてください。OSに付属の「ドライブコンバータ」でFAT16からFAT32に変換すると、エラーが発生し、FAT32に変換できない場合があります。
- メモ** ・2047MBを超える容量を1つの領域として確保する場合は、[ファイルシステム]に[FAT32]を選択してください。[FAT16]では、1つの領域は最大2047MBとなります。
- ・通常、物理フォーマットは行わないでください。フォーマットが完了するまでに長時間（USB1.1準拠のコネクタに接続した場合、20GBあたり約7時間）がかかります。
- ・Disk Formatterに関する詳細は、付属の「DUB2シリーズユーティリティCD」に収録されている。「Disk Formatter ソフトウェアマニュアル」(diskformatter.pdfファイル)を参照してください。

## WindowsXP/2000

- △**注意** ・付属の「Disk Formatter」は使用しないでください。Disk FormatterはWindowsXP/2000には対応していません。
- ・WindowsXP/2000でパーティション（論理ドライブ）のファイルシステムにFAT32を使用する場合、1パーティションあたりの最大容量は32.7GBとなります。
- ・本製品は、ダイナミックディスクにアップグレードすることはできません。  
ダイナミックディスクについては、Windowsのヘルプを参照してください。
- ・以下の説明では、Windows2000の画面を使用しています。

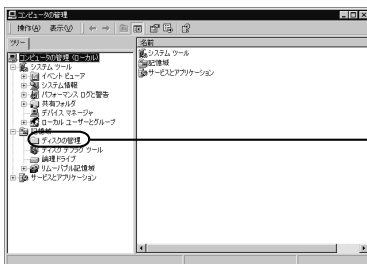
- 1 WindowsXP/2000を起動し、コンピュータの管理者権限があるユーザー名（Administratorなど）でログオンします。
- 2 デスクトップにある[マイ コンピュータ]を右クリックします。

### WindowsXPの場合

[スタート]をクリックし、[マイコンピュータ]を右クリックします。

- 3 メニューが表示されたら[管理]をクリックします。

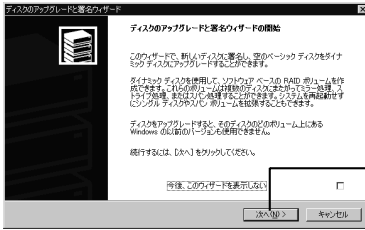
4



[ ディスクの管理 ] をクリックします。

次のページへ続く

- 5 本製品をWindows2000で初めて使用する場合は、[ディスクのアップグレードと署名ウィザード]が表示されます（WindowsXPの場合は[ディスクの初期化と変換ウィザード]が表示されます）。



[次へ] をクリックします。

- 6 署名するディスクの選択をします（WindowsXPの場合は、初期化するディスクの選択をします）。



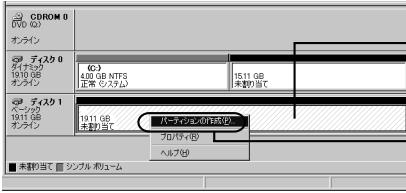
ディスク（例：ディスク1）をクリックしてチェックマーク（✓）を付けます。

[次へ] をクリックします。

- 7 [ディスクのアップグレードと署名ウィザードの完了]（WindowsXPの場合は[ディスクの初期化と変換ウィザードの完了]）と表示されたら[完了]をクリックします。



9

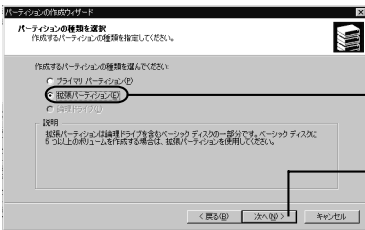


未割り当て領域を右クリックします。

[パーティションの作成] (WindowsXPの場合は[新しいパーティション])をクリックします。

10 [パーティションの作成ウィザードの開始] (WindowsXPの場合は[新しいパーティションウィザードの開始])と表示されたら、[次へ]をクリックします。

11



[拡張パーティション] をクリックして (・) を付けます。

[次へ] をクリックします。

12

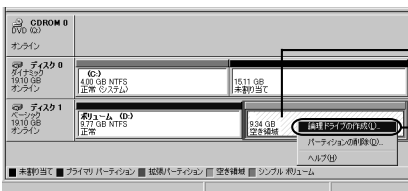


[使用するディスク領域] でサイズを指定します (WindowsXPの場合は[パーティション サイズ]でサイズを指定します)。サイズを変更する必要がない場合は、初期設定のまま最大値で確保します。

[次へ] をクリックします。

13 [パーティションの作成ウィザードの完了] (WindowsXPの場合は[新しいパーティションウィザードの完了])と表示されたら、[完了]をクリックします。

14

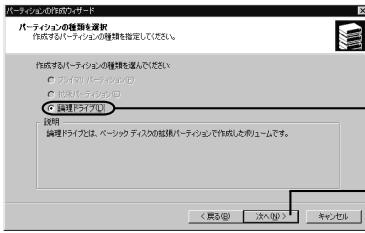


空き領域を右クリックします。

[論理ドライブの作成] (WindowsXPの場合は[新しい論理ドライブ])をクリックします。

15 [パーティションの作成ウィザードの開始] (WindowsXPの場合は[新しいパーティションウィザードの開始])と表示されたら、[次へ]をクリックします。

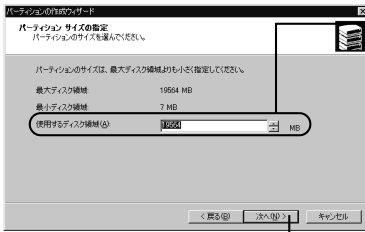
16



[ 論理ドライブ ] が選択されていることを確認します。

[ 次へ ] をクリックします。

17



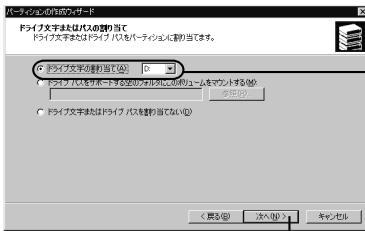
[ 使用するディスク領域 ] でサイズを指定します (WindowsXP の場合は [パーティション サイズ ディスク領域] でサイズを指定します)。

サイズを変更する必要がない場合は、初期設定のまま最大値で確保します。

ファイルシステムに FAT32 を使用する場合は、32700MB (32.7GB) 以下の値を指定してください。

[ 次へ ] をクリックします。

18

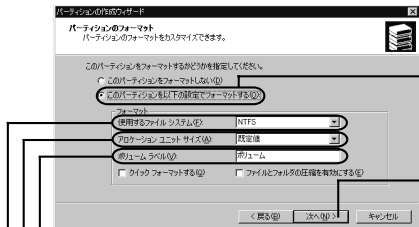


[ ドライブ文字の割り当て ] (WindowsXP の場合は [ 次のドライブ文字を割り当てる ]) をクリックし、ドライブ文字を指定します。

特に設定を変更する必要がなければ、初期設定のままにしてください。

[ 次へ ] をクリックします。

## 19 フォーマット形式などを設定します。



[ このパーティションを以下の設定でフォーマットする ] をクリックし、(・) を付けます。

各項目を設定したら、[ 次へ ] をクリックします。

必要に応じて [ ボリュームラベル ] を入力します。

[ アロケーションユニットサイズ ] は特に問題のない限り、初期設定のまま使用します。

必要に応じて [ 使用するファイルシステム ] を変更します。( )

WindowsXP/2000 だけで本製品を使用する場合や、32.7GB 以上の容量のパーティションを作成する場合は、[NTFS]を選択してください。

マルチブート環境などで他の OS からアクセスするパーティションの場合は、[FAT]を選択してください。

ファイルシステムに関する詳細は、Windows2000 のヘルプを参照してください。

**注意** 本製品を初めてフォーマットするとき（本製品にパーティションが1つも存在しないとき）は、[クイックフォーマットする]にチェックマーク(✓)を付けないでください。チェックマーク(✓)を付けると、フォーマットが正常に終了しません。

## 20 [パーティションの作成ウィザードの完了](WindowsXPの場合は[新しいパーティションウィザードの完了])と表示されたら、[完了]をクリックします。

フォーマットが始まり、進行状況が%表示されます。

フォーマットを中止する場合は、フォーマット中のパーティションを右クリックし、表示されたメニューの中の [フォーマットの中止] をクリックします。

## 21



フォーマットが正常に終了すると、ボリュームラベルとパーティションに加えて、「正常」と表示されます。

次のページへ続く

「ボリュームは開かれているか、または使用中です。要求を完了できません。」というメッセージが表示された場合

パーティションは作成されていますが、フォーマットは完了していません。[OK]をクリックし、作成したパーティションを次の手順でフォーマットしてください。

- 1 作成したパーティションを右クリックして [フォーマット] を選択します。
- 2 必要に応じてボリュームラベルやファイルシステムを設定し、[次へ] をクリックします。  
**△注意** [クイックフォーマットする] にチェックマーク(✓)を付けると、クイックフォーマットを行います。フォーマット時間が短縮されます。
- 3 以降は画面のメッセージに従って操作します。

以上でフォーマットは完了です。

**メモ** 本製品を複数の領域に分割して使用するとき、手順 17 でサイズを指定し、以下手順 21 までを作成する数だけ繰り返します。

## MacOS8.6 ~ 9.2.1

付属のソフトウェア「USB Storage Utility」を使ってパーティションを作成し、ハードディスクをフォーマットします。

- △注意**
- ・パーティションの作成( )やフォーマットをすると、ハードディスク内のすべてのデータが消去されます。必要なデータは事前に他のメディアにバックアップしておいてください。既存のパーティションを作成し直す場合も含まれます。
  - ・ハードディスクをフォーマットするときは、弊社製のUSB接続ハードディスクをパソコンに2台以上接続しないでください。2台以上接続すると、起動時にエラーメッセージが表示され、フォーマットできません。
  - ・USB Storage Utilityの起動中は、ハードディスクの接続や取り外しを行わないでください。ハードディスクが正常に認識されないことがあります。
  - ・[再検索]、[取り出し] ボタンは使用しません。

1 [MELCO HDD Utility] フォルダをダブルクリックします。

2 [USB Storage Utility] をダブルクリックします。

USB Storage Utility が起動します。

3



[ 追加 ] をクリックします。

4



パーティションのサイズを入力します。

[ 設定 ] をクリックします。

5



手順3、4を繰り返し、作成するパーティションをすべて設定します。

[ 実行 ] をクリックします。

**メモ** 一度設定したパーティションを削除するときは、削除したいパーティションをクリックして反転表示にし、[ 削除 ] ボタンをクリックします。

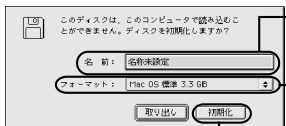
6

「注意!! 現在記録されているデータは完全に失われます。続行してもよろしいですか?」と表示されたら、[ はい ] をクリックします。

7

「パーティション設定終了!! パーティションの初期化終了後に使用可能となります。パーティションの初期化を実行しますか?」と表示されたら、[ はい ] をクリックします。

8



パーティションの [ 名前 ] を入力します。

[ フォーマット ] を選びます。  
本製品はDOS形式ではフォーマットできません。

[ 初期化 ] をクリックします。

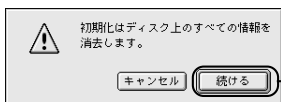
4

フォーマット

次のページへ続く



9




[ 続ける ] をクリックします。

## 10 作成したパーティションの数と同じ回数、手順 8、9 を繰り返します。

以上でフォーマットは完了です。

### ディスク消去機能

USB Storage Utility のディスク消去機能を使うと、ハードディスク内のデータ（パーティション）をすべて消去できます。

-  既存のパーティションを残したままパーティション内のデータをすべて消去するときは、MacOS のフォーマット機能を使用してください。

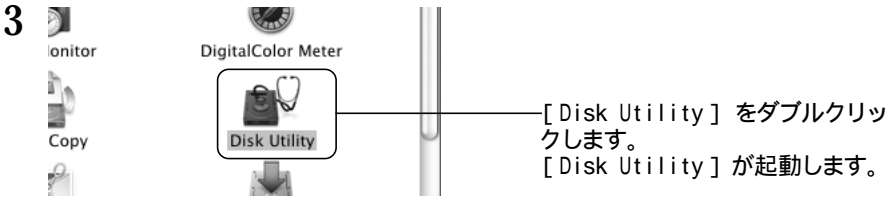
- 1 USB Storage Utility を起動します。
- 2 [高速消去] を選び、[消去開始] ボタンをクリックします。  
**▲注意** 通常[完全消去]は選ばないでください。消去が完了するまでに長時間かかります。
- 3 「注意!!現在記録されているデータは完全に失われます。続行してもよろしいですか?」と表示されたら、[はい] ボタンをクリックします。  
完全消去中は経過時間（分、秒）が表示されます。
- 4 「消去終了!!パーティション設定 / 初期化終了後に使用可能となります。」と表示されたら、[はい] ボタンをクリックします。

# MacOS10.0.4/10.1

Mac OS XのDisk Utilityを使ってパーティションを作成し、ハードディスクをフォーマットします。

**△注意** フォーマットすると、ディスク上にあるデータやパーティションはすべて消去されます。フォーマットするディスクを間違えないように、十分注意してください。

- 1 デスクトップの[Macintosh HD]をダブルクリックします。
- 2 [Applications]フォルダの中の[Utilities]フォルダを開きます。



## 4 Mac OS 10.1の場合



フォーマットするディスクをクリックします。

フォーマットするディスクの情報を確認します。ディスクの情報は製品によって異なります。

## Mac OS 10.0.4の場合



[ Drive Setup ] ボタンをクリックします。

フォーマットするディスクをクリックします。

フォーマットするディスクの情報を確認します。ディスクの情報は製品によって異なります。

## 5 Mac OS 10.1の場合



[パーティション] をクリックします。

ボリューム情報を設定します。  
フォーマットは、通常 [Mac OS 拡張] を選択してください。

[OK] をクリックします。

## Mac OS 10.0.4の場合



[パーティション] をクリックします。

パーティション方式（作成するパーティションの数）を設定します。

パーティション情報を設定します。  
タイプは、通常 [Mac OS 拡張] を選択してください。

[パーティション] をクリックします。

設定したパーティションは、すべて一括でフォーマットされます。  
また、設定方法については、Mac OS のヘルプも参照してください。

## 6 「(略)この操作は取り消せません。この操作を実行してもよろしいですか?」と表示されたら、[パーティション]をクリックします。

以上でハードディスクのフォーマットは完了です。Disk Utility は終了してください。